

第2回大和川流域委員会 議事概要

開催日時：平成16年8月25日(水)15:00～17:50

場所：奈良県新公会堂 会議室1・2

委員出席数：出席15名、欠席2名

1. 議事

(1) 第1回大和川流域委員会審議報告

第1回大和川流域委員会議事概要案について報告された。

(2) 流域委員会議事録の様式について

(a) 議事録の様式について審議された結果、議事録案(その1)のスタイルで作成することで了承された。ただし、発言者及び一般の方が希望すれば議事内容を音声でも確認できることとされた。

(b) 議事概要案については、様式は案のとおりとし、一週間以内に委員全員に議事概要を送付し、内容の確認をとった上で公開を行う。

(3) 流域委員会のスケジュールについて

今後の流域委員会のスケジュールについて審議され、スケジュール案が了承された。

(4) 大和川の現状説明「特徴・歴史」

河川管理者から現状説明が行われた。

(5) 委員からの情報提供

(a) 萩野委員：「大和川の付け替えの歴史について」

(b) 仲川委員：「地域の特徴と歴史について」

(6) 大和川の「特徴・歴史」について意見交換

(a) 河川整備計画の中で治水・利水あるいは環境にのみ議論の重点が移行する傾向と危惧を察したが、歴史の専門委員として参加しているものの発言に十分な時間が欲しい。そのためにも委員会の運営に積極的な工夫をしていただきたい。

(b) 新大和川の破堤、洪水の歴史、そのときの土木工事の対応等について情報があれば教えて欲しい。

(c) 今後の大和川の治水を考える上で、土砂移動、河床の変化は重要であるため、その状況を教えて欲しい。

(d) 治水・利水・歴史について箱物ではなくて現地で体験できるような大和川流域全体の河川公園構想を提案したい。

2. 現地視察会について

委員へのアンケート結果による視察ポイントを盛り込んだ河川管理者からの視察提案ルートで了承された。

現地視察会は9月28日で了承された。

また、水質が特に悪いポイントを視察するべきと委員から提案があった。

3. その他

一般傍聴者から、第1回流域委員会における一般傍聴者からの意見内容について再度確認をして欲しいとの意見があり、庶務で対応することになった。

以上

大和川流域委員会「現地視察会」概要報告

開催日時：平成16年9月28日(火)9:30～16:30

場所：大和川直轄管理区間

委員出席数：出席10名、欠席7名

1. 現地視察会の概要

各視察ポイントで大和川の現状について河川管理者からの説明及び委員からの情報提供が行われた。また、活発な質疑応答、意見交換が行われた。

2. 観察内容



(1) 河口部

堤防の整備状況、ホームレスやゴミの問題、河床の浚渫・変動状況、生態系への影響、高潮堤高、水位関係、干渉等について
小松委員からの情報提供：「堺キッズ大和川まつり(開催日 11月27日、場所 海とのふれあい広場)」について



(2) 高規格堤防(大和川線地区)

車窓から説明：スーパー堤防の概要について



(3)浅香付近

河川改修事業による引堤、西除川の水質等について
谷委員からの情報提供：生態系について



(4)河川浄化施設

車窓から説明：河川浄化の概要、瀬と湍浄化施設について



(5)大和川付け替えポイント

大和川付け替えの概要、堤内外の高さの差について



(6)国分地区

車窓から説明：堤外地の家屋について



(7)亀の瀬狭窄部

車窓から説明：狭窄部について



(8)亀の瀬地すべり

災害の記録、地すべりの原因、地すべり対策事業の概要、地すべりの形状等について、排水トンネル及び深基礎杭工事現場の視察



(9)安堵町・河合町付近

車窓から説明：内水被害頻発地区について



(10)曾我川浄化施設

浄化施設の機能、浄化方式、浄化施設の維持管理、取水堰の構造について

和田委員からの情報提供：広瀬神社について





(11) 大和川・佐保川合流付近

車窓から説明：大和川直轄管理区間上流端、合流点付近の状況について



(12) 大和郡山市付近

車窓から説明：内水被害頻発地区について



(13) 稲田環濠集落

車窓から説明：環濠集落の歴史的な背景について



(14) 佐保川直轄上流端

車窓から説明：直轄管理区間上流端の状況について



(15) 総合治水対策（雨水貯留浸透施設）

グランド貯留施設の概要、総合治水の全体像、総合治水における流域対策量、整備率等について



(16) 羅城門跡

車窓から説明：羅城門遺跡について

以上